

Date	Version	修正項目
2017/08/21	20.20	<p><b>機能拡張項目</b></p> <p>＜＜各種 CAD 共通＞＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>『ファイル名をつけて保存』コマンドの「ファイル名アシスト」に「CAD 製図基準 平成 29 年 3 月」のファイル名命名規則に準じたファイル名を作成出来る機能を追加しました。</li> </ul> <p><b>不具合修正項目</b></p> <p>＜＜LC コマンド＞＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>『LC 作図－曲線－IP [カード]』コマンドで IP 座標以外の値を「図面参照」ボタンをクリックして図面から取得しようとしても実行できない点を修正しました。</li> <li>『LC 作図－測点－追加測点』コマンドを実行すると、更新の必要がない「主要点引出線」や「IP マーク」等が再作図される点を修正しました。</li> <li>主要点引出線に表示されるクロソイド要素長が不正な値になる場合がある点を修正しました。</li> <li>『LC 編集－変更』コマンドで幅杭が設置された中心線の曲線番号を変更すると強制終了する点を修正しました。</li> <li>単円で作図された S 字カーブの主要点引出線を『LC 編集－変更』コマンドで変更すると、SP (円弧中点) の主要点引出線が作図されない点を修正しました。</li> <li>『LC 編集－削除－属性』コマンドで中心線の属性を削除しても、グループ化された主要点引出線の属性が正しく削除されない点を修正しました。</li> <li>『LC ツール－オプション』コマンドの IP 名称の「先頭文字」を任意の文字列に変更しても、IP マークを作図する各コマンドにおいて設定した文字列で作図されない点を修正しました。</li> <li>『LC 計算－計算書作成』コマンドと『LC 作図－表』および『LC 情報』コマンドで、表示される角度の値に微小な差異が生じる場合がある点を修正しました。</li> </ul> <p>＜＜各種 CAD 共通＞＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>『編集－レイヤ』コマンドでレイヤの表示順をソートしても、レイヤパネルの表示順に反映されない場合がある点を修正しました。</li> <li>『編集－寸法－寸法値位置』コマンドで寸法値のラバー表示がプレフィックス、サフィックスを考慮していない点を修正しました。</li> </ul>
2017/06/23	20.10	<p><b>機能拡張項目</b></p> <p>＜＜システムメニュー＞＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「LandXML1.2 に準じた 3 次元設計データ交換標準(案) Ver. 1.1」の道路中心線形データの入出力に対応しました。</li> </ul> <p>＜＜平面図 CAD (V-PLANNER)＞＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「LandXML1.2 に準じた 3 次元設計データ交換標準(案) Ver. 1.1」の道路中心線形データの入出力に対応しました。</li> </ul> <p><b>仕様変更項目</b></p> <p>＜＜システムメニュー＞＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>『物件－図面データの追加』コマンドで追加した図面データの更新時刻に追加した時刻が表示されるように変更しました。</li> </ul>

		<p><b>不具合修正項目</b></p> <p>＜＜横断面 CAD＞＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 『DC 作図－レイアウト－指定』コマンドで作図した横断面に対して区分線が作図できない場合がある点を修正しました。</li> <li>・ 『DC 編集－法面延縮』コマンドで法面を延縮すると法面の接続位置がずれてしまう場合がある点を修正しました。</li> </ul> <p>＜＜各種 CAD 共通＞＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 『ファイル－開く』コマンドでファイル名に半角スペースが含まれている場合や特定の名称のファイルが開けない場合がある点を修正しました。</li> <li>・ 『作図－アクセサリ－仮設構造図－CT 鋼(橋梁用)』コマンドで断面図を 1/1 以外のスケールで作図すると中心線がずれる点を修正しました。</li> </ul>
2016/07/08	20.00	<p><b>機能拡張項目</b></p> <p>＜＜平面図 CAD (V-PLANNER)＞＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 『LC 作図－曲線－一括入力』コマンドで拡張と片勾配のすりつけ自動計算機能を追加しました。</li> <li>・ 『LC 作図－曲線－IP [表]』コマンドの「IP 入力」ダイアログにおいて X 座標、Y 座標の入力桁数を 6 桁から 8 桁に変更しました。</li> <li>・ 測点の自動作図機能において主要点位置の測点を主要点名称で作図できるようにしました。</li> </ul> <p>＜＜横断面 CAD＞＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「CAD 製図基準 平成 28 年 3 月」の「部分図の利用」に関する規程に対応しました。『DC 作図－レイアウト－部分図』コマンドを実行すると、横断面図ごとに部分図を自動で作成します。</li> </ul> <p>＜＜各種 CAD 共通＞＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ メインウィンドウにレイヤリストを表示可能にしました。アクティブレイヤの切り替え、レイヤのモードの切り替え等が簡単に行えるようになります。</li> <li>・ bfox 形式に保存時ハイパーリンク先のファイルを bfox に含めるようにしました。</li> <li>・ 文字関連要素「文字列」「寸法線」「引出線」「バルーン」をダブルクリックした時に起動するコマンドを選択出来るようにしました。</li> <li>・ 『ファイル－開く』ダイアログでネットワークパス(\\¥aaa¥bbb 等)を「ファイル名」に入力して「開く」を押すとネットワークパスに移動出来るようにしました。</li> <li>・ 『作図－アクセサリ－仮設構造図－親杭』『作図－アクセサリ－仮設構造図－H 形鋼』コマンドに H 型の材料種類を追加しました。</li> <li>・ 『作図－アクセサリ－仮設構造図』の『H 形鋼』『I 形鋼』コマンドでコーナーの R、フランジのテーパの作図に対応しました。</li> <li>・ 『作図－アクセサリ』に新規コマンド『等辺山形鋼』『不等辺山形鋼』『不等辺不等厚山形鋼』『溝形鋼』『CT 鋼(橋梁用)』を追加しました。</li> </ul> <p><b>仕様変更項目</b></p> <p>＜＜平面図 CAD (V-PLANNER)＞＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 『LC 作図－曲線』コマンドの各ダイアログにおいて「変更」ボタンを押さずに「終了」ボタンを押した場合でも、曲線に変更内容が反映されるように変更しました。</li> </ul>

＜＜各種 CAD 共通＞＞

- ・ 『編集－レイヤ』コマンドにおいて要素の存在するレイヤも強制的に削除出来るように変更しました。
- ・ 『編集－クリップボードコピー』コマンドでコピー元の表示される範囲以外は削除してコピーするようにしました。
- ・ 『作図－アクセサリ－仮設構造図』の『H形鋼』『I形鋼』コマンドの「断面図」及び「ジャッキ」を作図する場合の作図手順を変更しました。

不具合修正項目

＜＜平面図 CAD (V-PLANNER)＞＞

- ・ 複合円を含む線形において IP 計算書の測点が不正な値で出力される点を修正しました。

＜＜各種 CAD 共通＞＞

- ・ Ver. 18 以前で作成した半径寸法、直径寸法のデータを読み込むと” R= ” , ”  $\phi$ = ” 等のプレフィックス、サフィックスが消えてしまう点を修正しました。
- ・ 矢印の無い引出線・バルーン（端点タイプが「なし」または矢印 OFF）を SXF に出力すると、文字列が欠落する点を修正しました。
- ・ Windows10 32 ビット版環境で、『編集－レイヤ編集』コマンドのレイヤリストのヘッダーをクリックしてソートすると強制終了する点を修正しました。